河津調査旅行

観光立国研究会

平成27年4月16日～17日

柿田川

富士山の伏流水
水量は12～13 t /sec
製紙会社のヘドロで汚れていた川を
ボランティアの努力で清らかに回復

桜家

三島に老舗うなぎ屋
￥3,750

浄蓮の滝

「ハイコモチシダ（ジョウレンシダ）」の群生地がある
静岡県指定天然記念物

落差　25m
幅　7m

道の駅「天城越え」

天城シャクナゲが有名
生わさびソフトクリームが美味

昭和の森会館

天城隧道

明治38年（1905年）開通
延長　443m
標高　709m

日本の道100選（昭和61年）
重要文化財（平成13年）

寒天橋

旧天城街道沿い寒天橋
東海バス　最大1日5便

峰温泉大噴湯

大正15年以来、毎分600リットルの100℃の温水が
地上30mまで吹き上げる自噴泉
かつて東洋一の自噴泉と言われた
現在は1時間ごとに開栓
栓を止めている間は温水をタンクに貯めて地域で利用

河津町役場

河津町　町長　相馬宏行

河津町議会　議長 土屋粂太郎

河津町役場　産業振興課　係長 小野英樹

福田屋

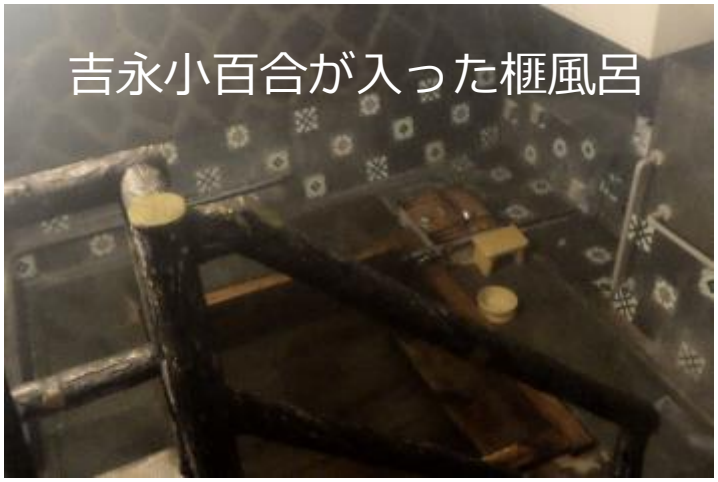
いのしし鍋

わさび丼

福田屋　創業135年

踊り子が泊まった対岸の温泉街

一高生が泊まった福田屋


吉永小百合が入った檜風呂

福田屋

秘湯を守る会

川端康成が逗留した部屋　￥17,000

山口百恵が眺めた景色

福田屋

取締役（若女将）　稲穂みき

踊り子所縁の商品

舟戸の番屋

磯料理と塩つくりの体験型施設

DalPirata

本格的イタリアのコース料理

河津桜の原木

昭和30年ごろ河津川沿いで見つけた若木を育てて
早咲きの美しい桜を発見。昭和49年に「河津桜」と命名
カンヒザクラとオオシマザクラの交配種と推定される

曽我兄弟所縁の河津八幡神社

曽我兄弟の父　河津三郎は河津の領主で相撲の名手「河津掛け」を考案

兄弟の兄 十郎祐成は河津で生まれる

兄弟は領地争いで殺された父の仇討で有名

ならんだの里　南禅寺

薬師如来坐像　榧の一木造・彫眼
像高　117.7cm
静岡県指定文化財（旧国宝）
平安時代前期（AC9後半からAC10）
永享4年（1432年）山津波で那蘭陀寺が倒壊
土中から掘り出される
廃那蘭陀寺は行基開創

ならんだの里　南禅寺

僧形坐像
像高　72.0cm
平安時代後期
静岡県指定文化財

十一面観音立像
像高　190.0cm
平安時代後期
静岡県指定文化財

地蔵菩薩立像
像高　191.6cm
平安時代中期
静岡県指定文化財

河津来宮神社の大楠

来宮神社は「鳥精進・酒精進」の民族行事で有名
祭神が野火に囲まれた折、飛んできた鳥が水を含んだ羽を落として
救われたことに因んで12月の下旬、鳥・卵料理と酒を断つ

昭和11年
国の天然記念物指定
樹齢1000年以上
高さ24m　幹回り14m

カーネーション見本園

河津町の支援で
カーネーションの試験栽培

筏場三養院涅槃仏

像長　2m58cm
江戸時代中期
平成5年
河津町指定有形文化財

七滝茶屋

本業が農家の完熟いちごデザート

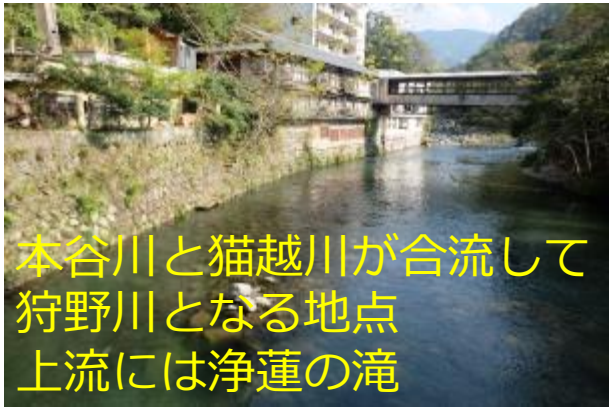
イチゴミルク　　踊り子イチゴ　　イチゴパフェ

河津七滝

河津七滝

落合楼発電所

出力　100kW　　旧落合楼自家用発電設備として
水量　3t/sec　　昭和28年に建設
有効落差　4.8m　東京発電(株)平成18年営業運転開始
横軸誘導発電機



落合楼村上　代表取締役　村上昇男

三大美人泉質「美肌・保湿の湯」

地図

伊豆半島

中伊豆

落合楼村上
4/17 15:30
落合楼発電所
4/17 14:50
浄蓮滝
4/16 13:30

三島駅
4/16 10:30
柿田川
4/16 10:50

桜家
4/16 11:40

地図

河津桜原木
4/17 10:30

峰温泉大噴湯
4/16 15:20

地図

河津町

河津来宮神社
4/17 10:50
カーネーション園
4/17 11:10

河津八幡神社
4/17 9:00
ダルピラータ
4/17 11:30

平安の仏像
4/17 9:30
河津八幡神社
4/17 9:00

おわり

横井 時久
廣瀬 駒雄
萩原 秀留
松本 一紀
小林慎一郎